

Weekly Report

(2013年10月第3週)

光世証券株式会社

株式市場概況

● 先週 (10/7 - 10/11) の動き

日経平均株価は、米国の財政懸念が払拭されず、週の初めは下落した。しかし、日経平均が米国の株価指数以上の下落率となっていることや、オリンピック決定後の下窓を埋めたことなどから、水曜日から株価は反発に転じた。木曜日の夜には、米国の財政問題が解決に向かう可能性が高まったと報じられ、米国の株価指数が大幅高し、それを受けた金曜日にも一段高を見せた。週末の終値は前週末比+2.71%の1万4,404円となった。

セクター別では前週末比で全セクターが上昇した。上昇上位には海運、その他金融、不動産など、昨年10月の株価上昇が始まったときと似た並びが見られる。上昇下位は空運、情報通信、食料品など内需が並んだ。スタイルインデックスは、上昇トップにTOPIX ラージ70、上昇最下位にコア30が入るなど (TOPIX 内で) ランダムな並びとなった。

日本の経済指標では、景気ウォッチャー調査 (9月) は現状DIが52.8 (予想52・前回51.2)、先行きDIは54.2 (予50.9・前51.2)、機械受注 (8月) は5.4% (予2.5%・前0%) と共に予想を大きく上回り、株価の反発を助けた。

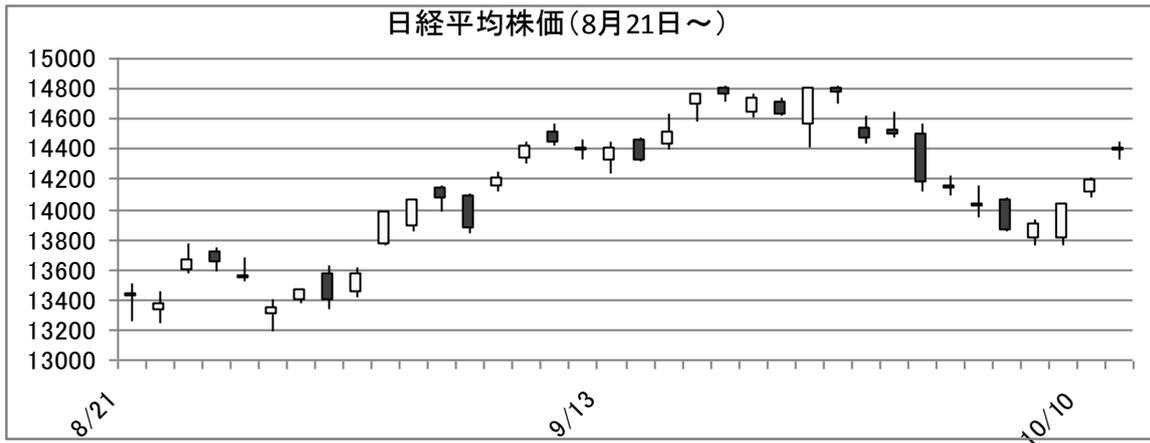
セクター動向(先週末比)				各種国内株式指数動向(先週末比)			
海運	5.63%	空運	0.24%	TOPIXL70	3.28%	日経平均株価	2.71%
その他金融	4.94%	石油石炭	0.27%	マザーズ	3.21%	TOPIXグロース	2.71%
パルプ紙	4.90%	情報通信	1.22%	TOPIXバリュー	3.02%	コア30	2.66%
不動産業	4.68%	電気ガス	1.57%	TOPIX	2.87%	REIT指数	1.65%
ゴム製品	4.47%	食料品	1.70%	TOPIXスモール	2.83%	東証2部	0.86%
倉庫運輸	4.37%	水産農林	1.86%	ミッド400	2.77%		

今後の注目材料

米国の債務上限の引き上げ問題は、共和党から11月22日まで債務上限を引き上げるという提案があり、市場ではそれで話が進むと見られているようだ。しかし、オバマ大統領がその案を拒否したという報道もあるため、予断を許さない状況にあるといえよう。

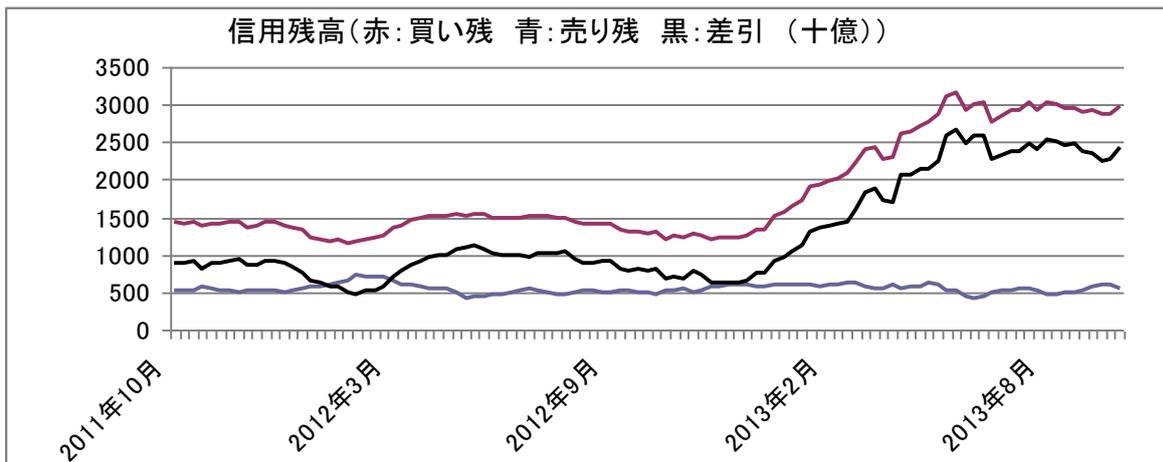
今言われているような短期的な問題の解決では、現在よりも疑心暗鬼が強まり、市場では上値が重くなることが予想される。

日本では臨時国会が15日から始まるため、米財政問題の解決が無ければ、国会における法案関連銘柄に物色が集まるだろう。



需給動向 (前週分)

投資主体別売買動向では海外投資家が5週ぶり売り越し。個人が5週ぶり買い越し、投資信託が3週連続買い越しとなった。信用買い残高は増加。裁定買い残高は2週連続で減少となった。



	自己	委託	投資信託	事業法人	信託銀行	個人	海外投資家
2013/10/4	-172.50	130.52	19.39	22.89	-84.18	177.26	-11.08
2013/9/27	-20.05	30.85	14.62	-18.23	-110.96	-94.72	253.76
2013/9/20	210.82	-206.85	10.92	-48.49	11.33	-407.24	289.06
2013/9/13	250.15	-226.59	-10.58	-32.25	53.46	-268.74	56.06
2013/9/6	100.05	-98.00	47.25	-8.54	39.20	-363.02	207.54
2013/8/30	-42.30	46.71	16.02	24.58	21.56	57.64	-106.78
2013/8/23	-61.09	32.83	29.29	54.06	-16.88	-36.44	-11.17

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第14号
加入協会／日本証券業協会